

ヒアルロン酸注入とは

ヒアルロン酸は元々人間の体内に存在する、極めて安全性の高い成分です。ジェル状に加工されたヒアルロン酸を気になる部位に注入することで、たるみやシワの解消、ボリュームアップなどが可能です。窪みをふくらませることで若々しい印象が手に入ります。

当院のヒアルロン酸は種類によって少量の麻酔薬（リドカイン）が入っているものもあり、痛みを最小限に抑えて治療が受けられます。

ヒアルロン酸注入の持続性

ヒアルロン酸注入は注射後、数ヶ月～2年程度効果が持続します。ただし、すぐ元の状態に戻るわけではありません。なお、繰り返し使用することにより、効果を持続させることが可能です。

ヒアルロン酸注入後の状態・ケアについて

- ・メイクは直後から可能ですが、周辺を刺激すると痛む可能性もありますので、強く押したり擦ったりせず優しく触るようにしてください。
- ・注入部位のマッサージは1週間程度行わないでください。注入して間もない時期はまだヒアルロン酸が安定していないため、マッサージなどで刺激すると腫れが出てきたり、注入したヒアルロン酸が移動して周囲に広がってしまう可能性があります。
- ・注入当日は安静に過ごし、入浴は避けてぬるま湯で軽いシャワーを浴びる程度にしてください。翌日から入浴いただけますが、血流が良くなることで血流が良くなり腫れる可能性がありますので、熱い風呂やサウナ、岩盤浴は避けていただくことをおすすめします。
- ・注射や麻酔による強い腫れは1週間程度で引いていき、その後も時間経過によって落ち着いていきます。
- ・注入されたヒアルロン酸は、時間経過とともにある程度吸収され自然になじみます。注入部位に触れると硬い感じや違和感を持つ場合がありますが、徐々に落ち着いていきます。
- ・飲酒は3日程度お控えください。
- ・運動は血流が良くなり腫れが長引く原因になりますので、軽い運動は1週間、激しい運動は当面の間お控えください。

※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。

※気になる症状がある場合には1ヶ月程度様子を見てください。

1ヶ月以上経過しても違和感が継続している場合、クリニックまでご連絡ください。

ヒアルロン酸注入で生じる可能性のあるリスクについて

【腫れ、内出血】

腫れや内出血が生じる場合があります。数日～1週間前後で収まる場合がほとんどです。

【しこり】

術後、注入部位がしこりのように硬さが気になる場合があります。気になる際は軽く指の腹で揉みほぐしてください。

【赤み、熱感】

注入後、熱を持ったり赤みが出て痛むようなときは、注入部位が炎症を起こしている可能性があります。場合により、ヒアルロン酸除去の処置や内服薬による治療が必要になりますので、違和感がある際はクリニックまでご相談ください。

【アレルギー】

注入後は多少腫れますが、稀にヒアルロン酸によるアレルギー症状が出ることで強い腫れやかゆみが継続する場合があります。心配な症状があればクリニックまでご相談ください。

【塞栓】

注入したヒアルロン酸が血管を圧迫し、血流が詰まってしまうことがあり、皮膚壊死や失明するといったこともあります。万が一発生した場合は、注入したヒアルロン酸を溶かす薬剤を注入する処置が必要となります。

ヒアルロン酸注入をお受けいただけない方

妊娠中の方、または妊娠をご検討されている方、授乳中の方、ヒアルロン酸または麻酔剤アレルギーの方、皮膚炎のある方、体調が優れない方やその他の理由によって医師が不可と判断した場合は、ヒアルロン酸の施術はお受けいただけません。

注意事項

※当院では衛生管理上の問題からヒアルロン酸の保存は出来かねます。当日使用せず残った分は許可なく破棄させていただきます。